



# 粒度調整材



## 粒度調整材の特徴

- 1 天然の火山灰土壌が、土壌本来の機能を回復
- 2 もらい汚染・再汚染の予防にも効果的
- 3 必要な操作は、埋戻土に混ぜるだけ



# 機能性埋戻土 粒度調整材

## 機能性埋戻土の必要性

- ▶ 埋戻土の品質は、将来の汚染リスクを左右します
- ▶ 植物、微小生物、小動物が育つために必要な栄養源を保持する機能を有します
- ▶ 地下への浸透水を浄化し、地下水の性質を良好に保ちます
- ▶ 失われたシルト・粘土分を回復し、豊かな土壌環境へ

## 仕様

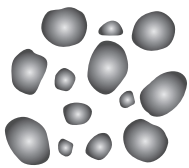


主な原材料	天然の火山灰土壌
添加量の目安	30～60kg/m <sup>3</sup>
状態	混合し易い乾燥粉状
荷姿	1m <sup>3</sup> フレコン (0.7t)

- ▶ イオン吸着機能と自然界で安定性に優れたアロフェン・ハロイサイト等の低結晶性粘土鉱物を豊富に含む
- ▶ pHの緩衝作用があり、環境の変化にも強い。
- ▶ 土壌本来の遮水性能が回復。

## 土壌本来の機能を回復！

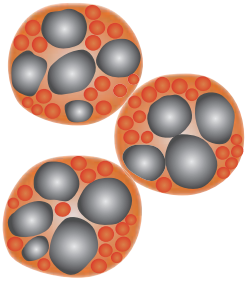
### 洗浄土（砂礫土）



- ・保水力・保肥力が低下
- ・植物が生育し難い
- ・土壌としての緩衝作用の低下（pH等の変化に弱い）
- ・低含有重金属類の溶出可能性
- ・もらい汚染・再汚染に対する抵抗力の低下

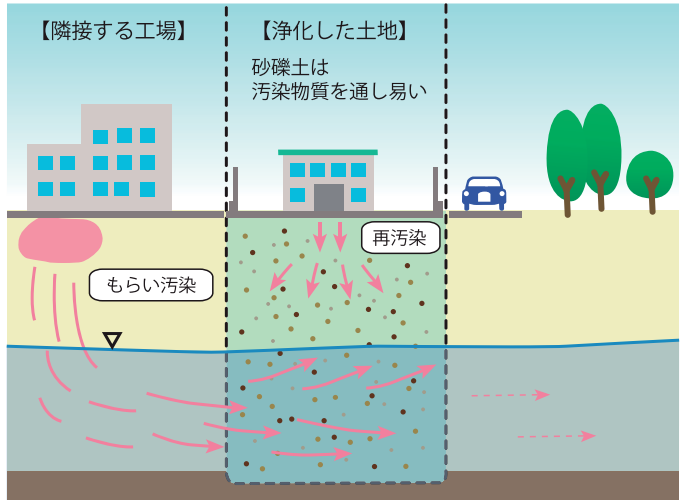
### 粒度調整材を添加・混合

### 土壌



- ・保水力・保肥力がある
- ・植物が生育する
- ・土壌としての緩衝作用がある（pH等の変化に強い）
- ・低含有重金属類の安定化が可能
- ・もらい汚染・再汚染に対する抵抗力がある

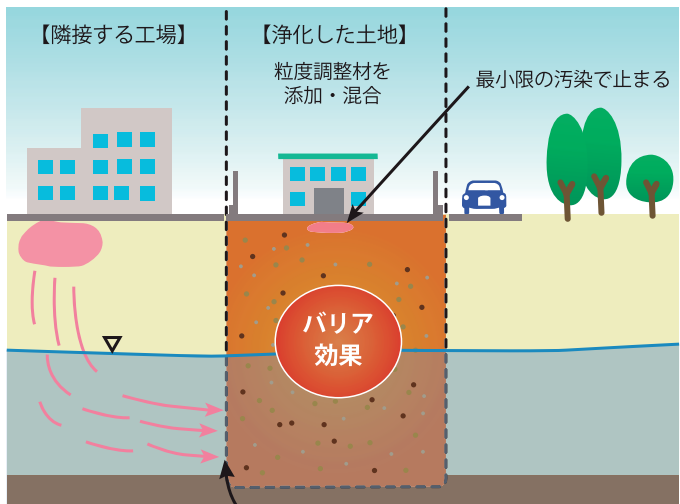
## もらい汚染・再汚染の予防に効果的



粒度調整材を使用しない場合、浄化した後も“もらい汚染”や“再汚染”のリスクが無くならない。



粒度調整材を使用すると…

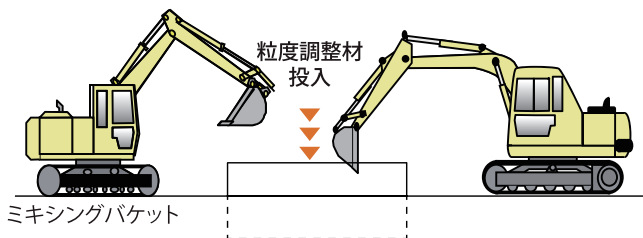


粒度調整材により、浄化土の土壌機能が回復  
さらにバリア効果が働き  
“もらい汚染”や“再汚染”のリスクが大幅に減少します。

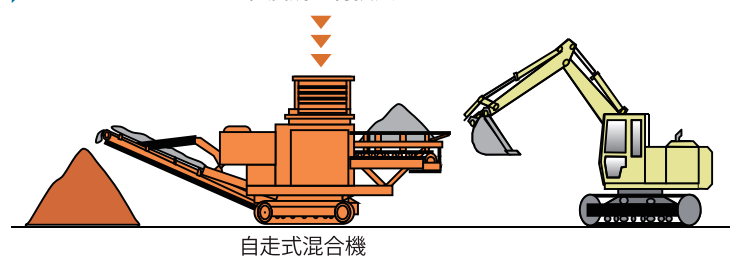
## 施工例

必要な操作は、混ぜるだけ！ 混ぜやすい乾燥粒状資材・扱い易いフレコンバック入り

### ▶ バッチ混合方式



### ▶ 連続混合方式



●記載内容は性能改善などにより、予告なく変更することがあります。



〒132-0035 東京都江戸川区平井6-23-17 ウィザードビル3F  
TEL : 03-5631-2171 FAX : 03-5631-2172  
E-mail : info@astec-tokyo.co.jp  
http://www.astec-tokyo.co.jp